

## 「(仮称) デザイン会議の開催について」 区長メッセージ

令和6年6月2日(日) (仮称) デザイン会議「はじまりの会」 区長メッセージより

私は、「対話の区政」を公約に掲げ、これまで、地域課題や区政に区民のみなさんが直接参加することができる機会をつくる取組を進めてきました。

その取組の一つが、2022年の10月から開催してきた『さとことブレスト』、そして、それを引き継いでスタートする『(仮称) デザイン会議』です。

この会議の大きな目的は、自分たちの地域のことは、自分たちが関わり、将来にわたって責任をもって自分たちで決めていくという「住民自治の実現」です。

そして、地域課題を自分事としてとらえる区民を一人でも多く増やし、「参加」から「参画」へ、そのような仕組みをつくっていきたいと思っています。

対話によって様々な意見や考えがあることを知り、それを一人ひとりが受け止めながら、一緒に将来のまちを考えていくことで「大まかな合意」に至る。その過程がとても大事だと思っています。

都市計画道路事業はまちに大きな影響を及ぼします。事業について、区に届いている心配の声に寄り添い、事業の目的を共有して、共通の情報をもとに学び、議論して、少しずつ解消していければ良いと思っています。

高円寺、西荻窪、南阿佐ヶ谷のデザイン会議は一緒に始まりますが、それぞれ地域事情は異なるため、順次開催の上、それぞれ発展していきます。

「何を達成するために道路整備が必要なのか」「道路整備によって何が変わるのか」「道路という公共空間を活かしてどのようなまちにしたいのか」など、区と区民と一緒に学び、考えます。防災、交通と移動、こどもを含めたすべての人の安全、環境、まちづくりなど多角的な検討の場をデザインしていきましょう。

次の世代、そのまた次の世代のために、今を生きる私たちが責任をもってまちを考え、つくっていくことが大事です。

私は、区民の力を信じ、皆さんと共に「いい街」をつくっていきたい。

(仮称) デザイン会議に集まった参加者の皆さんがなるべくたくさん話して、そしてほかの人の話をよく聞いてもらって、そのなかで多くの意見、アイデアを出してもらうことを通じて、一緒に未来をつくっていきましょう。

皆さんからの意見を楽しみにしています。